

# N

# F

# C

## NFC CALENDAR

J'aime  
la France  
1998-1999 日本におけるフランス年



### 大ホール(2階)

- A** 憧れのフランス映画  
—1930年代作品を中心に—  
**En souvenir du cinéma français**  
1月12日(火)ー1月30日(土)  
2月9日(火)ー3月6日(土)  
3月16日(火)ー3月27日(土)  
**C** =ルネ・クレール選集

### 展示室(7階)

大辻清司写真実験室  
**Kiyoji Ohtsuji Retrospective**  
—Experimental Workshop of Photography  
1月12日(火)ー3月6日(土)

現代世界のポスター  
—東京国立近代美術館所蔵品より  
**Contemporary Posters from Museum's Collection**  
3月16日(火)ー5月1日(土)

- 1月ー3月の休館日: 日曜日・月曜日, 3月9日(火)ー3月13日(土)
- 休映日: 2月2日(火)ー2月6日(土)
- \* 展示室は休映日にも御利用になれます。

### 大ホール

料金=一般410円/学生250円/小人180円

定員=310名

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行ない、定員に達し次第締切となります。
- 開映後の入場はできません。
- 各回入替制です。

### 展示室

料金=一般210円(170円)/学生120円(90円)/小人90円(50円)

\* ( )内は20名以上の団体料金

開室=休館日以外の火曜日ー土曜日

(午前10時30分ー午後6時/入場は5時30分まで)

### 図書室(4階)

開室=休館日, 休映日, 祝日, 臨時休室日以外の火曜日ー金曜日

(午前10時30分ー午後6時/入室は5時30分まで)



1999  
**1-3**

NFCカレンダー  
99年1月-3月号

東京国立近代美術館フィルムセンター

**National Film Center**  
The National Museum of Modern Art, Tokyo

# 大ホール 上映作品

## 憧れのフランス映画 —1930年代作品を中心に— En souvenir du cinéma français

明治以来、フランスの文化と芸術は日本人にとってまさにあこがれの対象でした。映画もまたその典型であり、日本における映画の輸入史は、驚くほど早い時期から多くのフランス映画をそのリストに載せています。

こうした憧れに合わせて、フィルムセンターではこれまで何度もフランス映画特集を実施してきましたが、今回はNFC所蔵の1930年代作品を中心に、1924年から1952年までに製作された長篇38本、短篇7本を選び、全39番組に構成して上映いたします。

「日本におけるフランス年」(1998年4月～1999年3月)とルネ・クレール生誕百周年を記念して企画された本特集を機に、半世紀前の日本人が心酔したフランス映画の数々をお楽しみください。

■監督・演出 ●脚本、脚色、台詞 ●撮影

●美術 ●音楽 ●出演

■本特集で上映される長篇作品は全て日本語字幕付きです。

■本特集には不完全なプリントが含まれています。

■記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

A-1 1/12(火)3:00pm 2/10(水)6:30pm

### バリー伯林

Hallo, Hallo, hier spricht Berlin (80分)

パリとベルリンの電話局にそれぞれ勤める男女の物語を軸に繰り広げられる軽妙な恋愛喜劇で、日本に初めてデュヴィヴィエ監督を紹介した作品。製作当時仏語版と独語版が作られたが、所蔵の独語版を上映する。

'31●ジュリアン・デュヴィヴィエ●ライマール・クンツェ他●エーリッヒ・チェルヴォンスキ●カール・ラートハウス●ジョゼット・デー、ジェルメヌ・オーサー、ヴォルフガング・クライン

A-2 1/12(火)6:30pm 2/11(木)祝1:00pm

### 巴里の暗黒街 Au nom de la loi (77分)

ある刑事の死を契機に、パリ警察と麻薬密輸団との暗闘が始まる。トゥールヌール監督は、同じく麻薬売買を扱った「港の掠奪者」(1934年)とともに、パリだけでなく1930年代マルセイユの暗黒街の雰囲気をも作り出した。

'32●モーリス・トゥールヌール●ポール・ブランギエ●ジョルジュ・ブノワ他●ジャック・コロンビエ●マルセル・シャンタル、ガブリエル・ガブリオ、シャルル・ヴァネル、ジャン・マルシャ

A-3 1/13(水)3:00pm 2/11(木)祝4:00pm

### にんじん Poil de carotte (93分)

ジュール・ルナールの有名な戯曲を基に、家族の愛情を得られない少年《にんじん》の姿を描いた作品。心理描写に重点を置いた演出は、やがてフランスのトーキー映画に「文芸映画」への傾斜を促してゆく。

'32●ジュリアン・デュヴィヴィエ●アルマン・ティエール他●リュシアン・アゲタン他●アレクサンドル・タンスマン●ロベール・リナン、アリー・ポール、カリーヌ・フォントネ

A-4 1/13(水)6:30pm 2/12(金)3:00pm

### モンパルナスの夜 La tête d'un homme (90分)

ジョルジュ・シムノンの「メグレ警部」シリーズの一篇を映画化したもので、メグレ(H・ポール)が殺人事件の真犯人を追い求める様を陰鬱とした空気で包んでいる。酒場のシーンで歌うのはシャンソン歌手ダミアである。

'32●ジュリアン・デュヴィヴィエ●ルイ・ドゥラブレ●アルマン・ティエール●ジョルジュ・ワケヴィッチ●ジャック・ダラン●アリー・ポール、ヴァレリー・インギゾフ、ジナ・マネス

A-5 1/14(木)3:00pm 2/12(金)6:30pm

### ドン・キホーテ Don Quichotte (85分)

ナチス政権下のドイツを去った名監督パブストが、ロシアの世界的なバリトン歌手シャリアピン(当時60歳)を、フランス語を操るドン・キホーテに起用した異色の作品。その画面作りはリズムより絵画的構成を重視している。

'33●ゲオルグ・ヴェルヘルム・パブスト●ポール・モラン●ニコラ・ファルカス●アンドレ・アンドレイエフ●ジャック・イペール●フォードル・シャリアピン、ドルヴィル、アルレット・マルシャル

A-6 1/14(木)6:30pm 2/13(土)1:00pm

### 上から下まで Du haut en bas (81分)

サッカーの花形選手(J・ギャバン)を中心に、ウィーンの下町のアパートに暮らす人々を活写したパブスト監督のフランスでの第2作。ドイツ映画を革新した撮影の名手シュフトンは、以降フランス映画に多大な貢献をなしてゆく。

'33●ゲオルグ・ヴェルヘルム・パブスト●アンナ・グマイナー●オイゲン・シュフトン●エルネ・メッツナー●マルセル・ラッテス●ジャン・ギャバン、ジャンヌ・クリスパン、M・シモン

A-7 1/15(金)祝1:00pm 2/13(土)4:00pm

### 沐浴 L'ordonnance (74分)

老大佐と結婚したために満たされない生活を送る若い人妻(M・シヤンタル)が、青年将校との恋に陥つたために起きる悲劇。原作を書いたモーパッサンらしい自然主義的な人間描写が、情緒的な画面作りと結びつく。

'33●ヴィクトル・トゥールジャンスキ●ボリス・ド・ファスト●フェードル・ブルゴソフ他●セルジュ・ビメノフ●ルネ・シルヴィア●マルセル・シヤンタル、ジャン・ヴォルムス、フェルナンデル、アレクサンドル・リニエ、ジョルジュ・リゴ

A-8 1/15(金)祝4:00pm 2/16(火)3:00pm

### 乙女の湖 Lac aux dames (90分)

チロル山中の避暑地へ水泳を教えに来た美青年と、3人の女性とのロマンティックな恋愛物語で、S・シモンのみずみずしさが印象的。当時の有力な批評誌「ルヴュ・デュ・シネマ」を創刊したジャン・ジョルジュ・オリオルも脚色にあたっている。

'34●マルク・アレグレ●コレット他●ジュール・クリュジール●ラザール・メルソン●ジョルジュ・オールドック●ジャン・ピエール・オーモン、ロジャー・ドラン、シモーヌ・シモン

A-9 1/16(土)1:00pm 2/16(火)6:30pm

### 商船テナシチー Le paquebot Tenacity (73分)

カナダ行きの船が出る港町ル・アーヴルで、新しい生き方を求めようとする二人の男と一人の女の人生模様がベジミスティックに描かれる。日本では1934年の「キネマ旬報」誌の外国映画部門で1位を得た。

'34●ジュリアン・デュヴィヴィエ●シャルル・スパーク●ニコラ・エイエ他●ジャック・クロース●ジャン・ヴィエネール●マリ・グロリー、アルベル・ブレジャン、ユベール・プレリエ

A-10 1/16(土)4:00pm 2/17(水)3:00pm

### 白き処女地 Maria Chapdelaine (75分)

今世紀初頭、カナダの原野を拓いたフランス系開拓民の献身的な生きざまを描く。フランスの「海外植民地映画」の新たな展開であり、1949年には英仏合作で再映画化された。J・ギャバンはデュヴィヴィエ作品への初出演となった。

'34●ジュリアン・デュヴィヴィエ●ジュール・クリュジール●ジャック・クロース●ジャン・ヴィエネール●マルドレーヌ・ルノー、ジャン・ギャバン、ジャン・ピエール・オーモン

A-11 1/19(火)3:00pm 2/17(水)6:30pm

### 熱風 Amok (92分)

酷暑のジャワ地方を舞台に、妊娠した上流階級の人妻と医師との交流を描くシュテファン・ツヴァイクの小説の映画化。ロシアのオツェプとメルソン、ドイツのクーランドなど非フランス的な才能の集結も興味深い。

'34●フェードル・オツェプ●アンドレ・ラング●クルト・クーランド●ラザール・メルソン●カール・ラートハウス●マルセル・シヤンタル、ジャン・ヨネル、ヴァレリー・インギゾフ

A-12 1/19(火)6:30pm 2/18(木)3:00pm 2/20(土)1:00pm

### ミモザ館 Pension Mimosas (112分)

コート・ダジュールでペンションを営む女主人が、パリから戻ってきた養子に愛情を感じたことから始まる悲劇。妻F・ロゼの卓越した演技を前面に出したこのフェデー作品は、この時期のフランス映画の典型を示した。

'34●ジャック・フェデー●シャルル・スパーク●ロジェ・ユベール●ラザール・メルソン●アルマン・ベルナル●フランソワーズ・ロゼ、ポール・ベルナル、ジャン・マックス、リース・ドラマール、アンドレ・アレム、レイモン・コルディ

A-13 1/20(水)3:00pm 2/18(木)6:30pm

### 別れの曲 La chanson de l'adieu (84分)

故郷ポーランドを離れパリへ旅立つ作曲家ショパンの若き日に焦点をあてた音楽映画。既にフォン・ボルフアリ監督はドイツで、同じ物語を「Abschiedswalzer(別れのワルツ)」(1931年、日本未公開)として監督している。

'34●ゲザ・フォン・ボルフアリ●ジャック・ナタンソン●ヴェルナー・ブランドス●エミール・ハスラー●フレデリック・ショパン●ジャン・セルヴェ、ジャンヌ・クリスパン、カリーヌ・フォントネ、リュシエンヌ・マルシャル

A-14 1/20(水)6:30pm 2/19(金)3:00pm

### かりそめの幸福 Le bonheur (110分)

社会変革を目指す若き画家(C・ボワイエ)とアメリカ婦人の映画スター(G・モルレー)が織りなすメロドラマ。後にハリウッドの名撮影監督となるストラドリングにとって、フランス時代を代表する作品の一つとなった。

'35●マルセル・レルビエ●ハリ・ストラドリング●ギド・ガステイヌ●ピール・コロン●ギャビー・モルレー、シャルル・ボワイエ、ポール・デュボスト、ジャック・カトラン、ミシェル・シモン、ジャン・トゥール

A-15 1/21(木)3:00pm 2/19(金)6:30pm

### ゴルゴタの丘 Golgotha (96分)

脚本の段階からカトリック教会の指導を受け、キリストのエルサレム入りから受難、復活までが描かれる。生涯呪われた役柄を演じ続けた怪優ル・ヴィガンにとって、このキリスト役は一つの象徴とも言えるだろう。

'35●ジュリアン・デュヴィヴィエ●ジョゼフ・レイモン●ジュール・クリュジール●ジャン・アゲタン他●ジャック・イペール●ロベール・ル・ヴィガン、ジャン・ギャバン、エドウィージュ・フィエール

A-16 1/21(木)6:30pm 2/23(火)3:00pm

### 最後の戦闘機 L'équipage (102分)

第1次大戦の前線で、一心同体のコンビを組むパイロット(C・ヴァネル)と偵察兵(J・P・オーモン)。だがパイロットは、自分の妻が偵察兵の愛人であることを知って悩む。M・トゥールヌール監督作品(1928年)のリメイク。

'35●アナトール・リトヴァク●ジョゼフ・ケッセル●アルマン・ティエール●リュシアン・アゲタン他●アルチュール・オネゲル●アナベラ、シャルル・ヴァネル、ジャン・ミユラ、ジャン・ピエール・オーモン

A-17 1/22(金)3:00pm 2/23(火)6:30pm

### 罪と罰 Crime et châtiment (111分)

ドストエフスキーの傑作小説を、長篇3作目となる新人監督シュナールが演出した。とりわけラスコーリニコフ役のP・フランシャルと予審判事役のH・ポールが対決するシーンは見所である。

'35●ピエール・シュナール●クリスチャン・スタンジェル●ジョゼフ・ムントウィラー他●エメ・バザン●アルチュール・オネゲル●アリー・ポール、ピエール・フランシャル、マルドレーヌ・オズレー、リュシエンヌ・マルシャル

A-18 1/22(金)6:30pm 2/20(土)4:00pm 2/24(水)3:00pm

### 女だけの都 La kermesse héroïque (101分)

1616年、フランドル地方の小都市が、スペインの軍隊が通過すると聞いて騒然とする。軍隊を鎮めようとする市長は死んだ振りをして、町はニセの喪に服す。スパーク・フェデーのコンビによる代表的な作品の一つ。

'35●ジャック・フェデー●シャルル・スパーク●ハリ・ストラドリング●ラザール・メルソン●ルイ・ベイツ●フランソワーズ・ロゼ、ジャン・ミユラ、アンドレ・アレム、ル・ジュヴェ、ミシュリーヌ・シェーレル

A-19 1/23(土)1:00pm 2/24(水)6:30pm

### 赤ちゃん Le mioche (96分)

独身の男性教師が捨て子を育てることになったが、学校の宿舎で育てているところを女学生に見つかり大騒ぎに。中年男と女学生たちのやりとりを軽妙に描いたこの作品が、ロシア出身のL・モギーによってのデビュー作となった。

'36●レオニード・モギー●ダニエル・マヤ他●ミシェル・ケルベール他●ピエール・シルド●シエル・レヴィエヌ●リュシアン・バル、ガブリエル・ドルジア、ポーリーヌ・カルトン、マドレーヌ・ロバンソン

A-20 1/23(土)4:00pm 2/25(木)3:00pm

うたかたの恋 *Mayering* (82分)

1889年、ハプスブルク王家の皇太子ルドルフ(C・ボワイエ)が爵爵令嬢マリア(D・ダリユー)と心中するに至った悲恋を題材にした作品。戦前の検閲で上映を許されなかった日本では、1946年になって公開された。

'36(国)アナトール・トヴァク(国)ジョゼフ・ケッセル(国)アルマン・ティール(国)セルジュ・ビメノフ(国)アルチュール・オネゲル(国)シャルル・ボワイエ、ダニエル・ダリユー、マルト・レニエ、シュジー・プリム、ジャン・ダックス

A-21 1/26(火)3:00pm 2/25(木)6:30pm

美しき青春 *Hélène* (107分)

自然に囲まれたフランス南東部のグルノーブル大学で、それぞれ苦悩を抱えながらも勉学に励む学生たち。主演のM・ルノーとJ・L・パローは後に実生活でも夫婦となつて共にフランスの演劇と映画を支えた。

'36(国)ジャン・ブノワ・レヴィ、マリー・エプスタン(国)レオンス・アブリ・ビュレル(国)リュシアン・カレ(国)マルセル・ラテス(国)マドレーヌ・ルノー、コンスタン・レミー、ジャン・ハイ・パロー

A-22 1/26(火)6:30pm 2/26(金)3:00pm

禁男の家 *Club des femmes* (78分)

ダンサー、タイピスト、学生、電話交換手など、若い独身女性だけが住む男子禁制の宿舎。そこで次々に起こるトラブル、一つの建物を中心に描こうとするその語り口はブルヴァール演劇の才人ドゥヴァルらしい手法である。

'36(国)ジャック・ドゥヴァル(国)ジュール・クリュジエール(国)リュシアン・アゲタン(国)マリウス・フランソワ・ガイヤール(国)ダニエル・ダリユー、ベティ・ストックフェルト、ヴァランティエヌ・テシエ、エヴ・フランシス、ジョゼット・デー

A-23 1/27(水)3:00pm 2/26(金)6:30pm

ジェニイの家 *Jenny* (90分)

J・フェデーの助監督だったマルセル・カルネのデビュー作で、後に緊密な協力関係を築くことになるJ・プレヴェールが台詞執筆に参加している。自分の娘と同年の恋人を持つ中年女性の心の葛藤を繊細に描く。

'36(国)マルセル・カルネ(国)ジャック・プレヴェール(国)ロジェ・ユベール(国)ジャン・ドールボヌ(国)ジョゼフ・コスマ他(国)フランソワーズ・ロゼー、アルベール・ブレジャン、シャルル・ヴァネル、ジャン・ハイ・パロー、ロラン・トゥータン、リゼット・ランヴァン

A-24 1/27(水)6:30pm 3/2(火)3:00pm

はやりっこ  
シュヴァリエの流行児 *L'homme du jour* (85分)

大女優を助けて街の英雄になったものの、一転して落ちぶれてしまう歌手志望の青年を、アメリカで活躍中だったスター歌手シュヴァリエに演じさせた珍しい趣向の作品で、彼のフランス映画でのトーカー初出演になる。

'36(国)ジュリアン・デュヴィヴィエ(国)シャルル・スパーク他(国)ロジェ・ユベール(国)ジャック・クロース(国)ジャン・ヴィエネール(国)モリス・シュヴァリエ、エルヴィール・ポベスコ、アンドレ・アレーム

A-25 1/28(木)3:00pm 3/2(火)6:30pm

地中海 *Nitchevo* (85分)

地中海に出没する謎の武器密輸船を軸に、海に生きる男たちの戦いを描いた海洋映画。ド・パロンセリ監督は幅広いジャンルに携わったが、中でも海や砂漠といった《冒険》のテーマは無声時代から続くものである。

'36(国)ジャック・ド・パロンセリ(国)アンドレ・ブークレル(国)ジャン・バジュレ他(国)ジョルジュ・ワケヴィッチ他(国)アルチュール・オネゲル(国)アリー・ポール、マルセル・シヤタル、イヴァン・モジューヒン、ジョルジュ・リゴー、リゼット・ランヴァン

A-26 1/28(木)6:30pm 2/27(土)1:00pm 3/3(木)3:00pm

望郷 *Pépé le Moko* (92分)

アルジェのカスバ地区に逃げ込んだお尋ね者のペペ(J・ギャバン)が、パリから来た女(M・パラン)の魅力に憑かれ、望郷の念にかられるままに破滅する。製作の、アキム兄弟による会社パリ・フィルムは、後にも数々の名作を生んだ。

'36(国)ジュリアン・デュヴィヴィエ(国)ジャック・コンスタン他(国)ジュール・クリュジエール他(国)ジャック・クロース(国)ヴァンサン・スコット他(国)ジャン・ギャバン、ミレイユ・パラン、リヌ・ノ

A-27 1/29(金)3:00pm 3/3(水)6:30pm

夜の空を行く *Anne-Marie* (83分)

フランス航空省の全面協力を得て、女性操縦士をめぐる男たちの恋心と友情を描いた航空映画。その物語は、「夜間飛行」など数多くの航空小説で知られるサン＝テグジュペリがこの映画のために書き下ろした。

'36(国)レイモン・ベルナル(国)アンドレ・ラング(国)ジュール・クリュジエール他(国)ジャン・ドールボヌ(国)ジャン・イペール(国)アナベラ、ピエール・シヤール・ヴィルム、ジャン・ミュラ

A-28 1/29(金)6:30pm 3/4(木)3:00pm

格子なき牢獄 *Prison sans barreaux* (88分)

少女感化院で起こる、若い女性院長と青年医師と更生中の少女の三角関係。少女を演じた新星C・リュシエールとともに、札つきの不良少女役のG・ルクレールも、後の「密告」(1943年)につながる鮮烈な印象を残す。

'37(国)レオニード・モギー(国)ハンス・ヴィヘルム(国)クリスチャン・マトレル(国)ジョルジュ・ワケヴィッチ(国)ヴィル・グロシュ(国)アンリ・デュコ、ロジェ・デュシェーヌ、コリンヌ・リュシエール、ジネット・トルクレール

A-29 1/30(土)1:00pm 3/4(木)6:30pm

白鳥の死 *La mort du cygne* (76分)

ブノワ・レヴィとエプスタンの共同監督による第8作で、オペラ座のプリマ、Y・ショヴァリエをはじめ一流のバリエータたちを擁して撮ったバレエ映画。敬愛するプリマのため、そのライバルに怪我をさせてしまう少女を描く。

'37(国)ジャン・ブノワ・レヴィ、マリー・エプスタン(国)レオンス・アブリ・ビュレル(国)リュシアン・カレ(国)J・E・シュフェール(国)イヴェット・ショヴァリエ、ミア・スラヴェンスカ、ジャンヌ・シャ

A-30 1/30(土)4:00pm 3/5(金)3:00pm

忘却の沙漠へ *S.O.S. Sahara* (79分)

世をすねてサハラ砂漠の真ん中にある自動車基地に住む五人の男たちの間へ、一人の女が紛れ込んだことから起こる心理的葛藤。やがて始まる戦争を境に、フランス映画当中こうした海外領土＝植民地の風景は徐々に消えてゆく。

'38(国)ジャック・ド・パロンセリ(国)ジャック・コンスタン(国)ギュンター・リッター(国)フロベルク(国)タートル・ブリュネ(国)シャルル・ヴァネル、ジャン・ピエール・オーモン、レイモン・コルディ

A-31 2/9(火)3:00pm 3/5(金)6:30pm

パニック *Panique* (98分)

米国亡命から戻ったデュヴィヴィエ監督の帰郷第1作。風変わりな中年男(M・シモン)に無実の罪を着せ、死に追いやってゆく周囲の無理解と男の孤独は、原作者シムンの世界とも切り離せないテーマである。

'47(国)ジュリアン・デュヴィヴィエ(国)シャルル・スパーク(国)ニコラ・エイエ(国)セルジュ・ビメノフ(国)ジャン・ヴィエネール(国)ヴィグイアーヌ・ロマンス、ミシェル・シモン、ポール・ベルナル

A-32 2/9(火)6:30pm 2/27(土)4:00pm 3/6(土)1:00pm

巴里の空の下セーヌは流れる

彫刻家、医学生、労働者、猫好きの老女など、複数のスケッチとシャンソンを織り交ぜながら、土曜の夜明けから日曜の夜明けに至るパリジャンたちの24時間の人間模様を語る。パリ市2000年祭を記念して製作された。

'51(国)ジュリアン・デュヴィヴィエ(国)ニコラ・エイエ(国)ルネ・ムレル(国)ジャン・ヴィエネール(国)ブリジット・オーベル、ジャン・プロシヤール、ルネ・ブランカール、ポール・フランクール

A-33 2/10(水)3:00pm 3/6(土)4:00pm

ジャン・ブノワ・レヴィ・バレエ映画選集

Films du ballet de J. Benoit-Lévy (計66分)  
戦後、国連の視聴覚情報部長を務めたジャン・ブノワ・レヴィは、本国に戻ってマリー・エプスタンと共に短篇バレエ映画に着手した。これらの上映作品はいずれも1952年製作で日本未公開である。

結婚紹介所 *Agence matrimoniale* (13分)  
ダンス会議 *Le congrès de la danse* (14分)  
短剣 *Le poignard* (13分)  
橋の下で *Sous les ponts* (13分)  
一人の召使に二人の主人  
*Deux maîtres pour un valet* (13分)

ルネ・クレール選集 **SÉLECTION: RENÉ CLAIR**

C-1 3/16(火)3:00pm 3/19(金)6:30pm  
3/24(水)3:00pm 3/27(土)4:00pm

幕間 *Entr'acte* (19分・18fps・無声)  
当時の前衛芸術の錚々たる面々が出演する、フランス・アヴァンギャルド映画の代表的作品。スウェーデンの即興バレエ「体演」のまさに《幕間》に上映された。  
'24(国)ルネ・クレール(国)フランシス・ピカビア(国)ジミー・ペルリエ(国)エリック・サティ(伴奏用) (国)ジャン・ポラン、マン・レイ、マルセル・デュジャン、インゲ・アハース

塔 *La tour* (12分・24fps・無声)  
美しい鉄骨組みで知られるエッフェル塔を縦横に捉えた短篇。撮影のG・ペリナルは、この後「巴里祭」に至るクレールの名作群を生み出すことになる。

'28(国)ルネ・クレール(国)ジョルジュ・ベリナル、ニコラ・ルダコフ  
風の餌食 *La proie du vent* (104分・16fps・無声)  
嵐のためにスロヴァキア領内に不時着した飛行機のパイロットが、城の中で世話を受けているうち、ある夜救助を求める女と出会う。題材を模索する様子がうかがえる、クレールの非常に珍しい初期作品(日本未公開)。  
'26(国)ルネ・クレール(国)ロベール・バットン他(国)ラザール・メルゾン(国)サンドラ・ミロヴァノフ、シャルル・ヴァネル、J・ミュラ

C-2 3/16(火)6:30pm 3/19(金)3:00pm  
3/24(水)6:30pm 3/27(土)1:00pm

イタリアの麦藁帽子

*Un chapeau de paille d'Italie* (123分・16fps・無声)  
結婚式を前にした花婿(A・ブレジャン)の馬が、女性の帽子を食べてしまったことから巻き起こる騒ぎの顛末。「風の餌食」に続き、亡命ロシア人の製作会社アルバトロスの手で実現した、クレールの無声時代後期の秀作である。  
'27(国)ルネ・クレール(国)モーリス・デファン他(国)ラザール・メルゾン(国)アルベール・ブレジャン、オルガ・チュホヴァ、マリズ・マヤ、アリス・ティノ、アレクシス・ボンディレフ

C-3 3/17(水)3:00pm 3/20(土)4:00pm 3/25(木)3:00pm

ル・ミリオン *Le million* (84分)

100万フロリンという大当りの宝くがポケットに入っている古い上着の行方をめぐって、町の人々が巻き起こす騒動が軽快に語られる。19世紀から続くヴォードヴィル喜劇への、監督の愛情が垣間見られる一篇。

'31(国)ルネ・クレール(国)ジョルジュ・ベリナル(国)ラザール・メルゾン(国)アルマン・ベルナル他(国)アナベラ、ルネ・ルフェーヴル、ルイ・アリベール、ポール・オリヴィエ、オデット・タラザック

C-4 3/17(水)6:30pm 3/20(土)1:00pm 3/25(木)6:30pm

自由を我等に *À nous la liberté* (88分)

刑務所から出所はしたが、工場に行けば単調な労働に縛られ「自由」などにも見つからない……。クレール自らのオリジナル脚本による作品であり、こうした諷刺精神も一キ初期のクレール作品を彩る基調音である。

'31(国)ルネ・クレール(国)ジョルジュ・ベリナル(国)ラザール・メルゾン(国)ジョルジュ・オーリック(国)レイモン・コルディ、アンリ・マルシャン、ロラ・フランス、ポール・オリヴィエ、アンドレ・ミショー

C-5 3/18(木)3:00pm 3/23(火)6:30pm 3/26(金)3:00pm

巴里祭 *Quatorze Juillet* (89分)

「巴里の屋根の下」(1930年)に続き、パリの下町情緒を綴ったクレールの代表作の一つ。町並みのセットを設計したメルソンの美学はトローネルやドールボヌらに引き継がれ、次世代のフランス映画に影響を与えた。

'32(国)ルネ・クレール(国)ジョルジュ・ベリナル(国)ラザール・メルゾン(国)モーリス・ジョベール(国)アナベラ、ジョルジュ・リゴー、ポーラ・イレリ、レイモン・コルディ、ポール・オリヴィエ

C-6 3/18(木)6:30pm 3/23(火)3:00pm 3/26(金)6:30pm

最後の億万長者 *Le dernier milliardaire* (74分)

クレールの戦前フランスにおける最後の作品は、架空の国カジナリオを乗っ取った「億万長者」パンコ氏をめぐる起こるドタバタ喜劇。悪乗りのかいたギャグの数々に、当初はなかなか製作者が現われなかったという。

'34(国)ルネ・クレール(国)ルドルフ・マテ(国)リュシアン・アゲタン他(国)モーリス・ジョベール(国)マックス・デアリ、ルネ・サンシール、マルト・メロ、ジョゼ・ノゲロ、レイモン・コルディ

憧景のフランス映画—1930年代作品を中心に—

En souvenir du cinéma français

C = ルネ・クレール選集

日	火	水	木	金	土
10	A-1 巴里—伯林 Hallo, Hallo, hier spricht Berlin 3:00pm (80分)	A-3 にんじん Poil de carotte 3:00pm (93分)	A-5 ドン・キホーテ Don Quichotte 3:00pm (85分)	A-7 沐浴 L'ordonnance 1:00pm (74分)	A-9 商船テナシチー Le paquebot Tenacity 1:00pm (73分)
11	A-2 巴里の暗黒街 Au nom de la loi 6:30pm (77分)	A-4 モンパルナスの夜 La tête d'un homme 6:30pm (90分)	A-6 上から下まで Du haut en bas 6:30pm (81分)	A-8 乙女の湖 Lac aux dames 4:00pm (90分)	A-10 白き処女地 Maria Chapdelaine 4:00pm (75分)
17	A-11 熱風 Amok 3:00pm (92分)	A-13 別れの曲 La chanson de l'adieu 3:00pm (84分)	A-15 ゴルゴタの丘 Golgotha 3:00pm (96分)	A-17 罪と罰 Crime et châtiment 3:00pm (111分)	A-19 赤ちゃん Le mioche 3:00pm (111分)
18	A-12 ミモザ館 Pension Mimosas 6:30pm (112分)	A-14 かりそめの幸福 Le bonheur 6:30pm (110分)	A-16 最後の戦闘機 L'équipage 6:30pm (102分)	A-18 女だけの都 La kermesse héroïque 6:30pm (101分)	A-20 うたかたの恋 Mayering 6:30pm (101分)
24	A-21 美しき青春 Hélène 3:00pm (107分)	A-23 ジェニイの家 Jenny 3:00pm (90分)	A-25 地中海 Nitchévo 3:00pm (85分)	A-27 夜の空を行く Anne-Marie 3:00pm (83分)	A-29 白鳥の死 La mort du cygne 3:00pm (83分)
25	A-22 禁男の家 Club des femmes 6:30pm (78分)	A-24 シュヴァリエの流行児 L'homme du jour 6:30pm (85分)	A-26 望郷 Pépé le Moko 6:30pm (92分)	A-28 格子なき牢獄 Prison sans barreaux 6:30pm (88分)	A-30 忘却の沙漠へ S.O.S. Sahara 6:30pm (88分)
31	休映	休映	休映	休映	休映
7	A-31 パニック Panique 3:00pm (98分)	A-33 ジャン・ブワレヴィ・パルイ映画選集 (計66分) Films du ballet de J. Benoit-Levy	A-2 巴里の暗黒街 Au nom de la loi 1:00pm (77分)	A-4 モンパルナスの夜 La tête d'un homme 3:00pm (90分)	A-6 上から下まで Du haut en bas 1:00pm (81分)
8	A-32 巴里の空の下—ヌは流れる Sous le ciel de Paris coule la Seine 6:30pm (116分)	A-1 巴里—伯林 Hallo, Hallo, hier spricht Berlin 6:30pm (80分)	A-3 にんじん Poil de carotte 4:00pm (93分)	A-5 ドン・キホーテ Don Quichotte 6:30pm (85分)	A-7 沐浴 L'ordonnance 4:00pm (74分)
14	A-8 乙女の湖 Lac aux dames 3:00pm (90分)	A-10 白き処女地 Maria Chapdelaine 3:00pm (75分)	A-12 ミモザ館 Pension Mimosas 3:00pm (112分)	A-14 かりそめの幸福 Le bonheur 3:00pm (110分)	A-12 ミモザ館 Pension Mimosas 1:00pm (112分)
15	A-9 商船テナシチー Le paquebot Tenacity 6:30pm (73分)	A-11 熱風 Amok 6:30pm (92分)	A-13 別れの曲 La chanson de l'adieu 6:30pm (84分)	A-15 ゴルゴタの丘 Golgotha 6:30pm (96分)	A-18 女だけの都 La kermesse héroïque 4:00pm (101分)
21	A-16 最後の戦闘機 L'équipage 3:00pm (102分)	A-18 女だけの都 La kermesse héroïque 3:00pm (101分)	A-20 うたかたの恋 Mayering 3:00pm (82分)	A-22 禁男の家 Club des femmes 3:00pm (78分)	A-26 望郷 Pépé le Moko 1:00pm (92分)
22	A-17 罪と罰 Crime et châtiment 6:30pm (111分)	A-19 赤ちゃん Le mioche 6:30pm (96分)	A-21 美しき青春 Hélène 6:30pm (107分)	A-23 ジェニイの家 Jenny 6:30pm (90分)	A-32 巴里の空の下—ヌは流れる Sous le ciel de Paris coule la Seine 4:00pm (116分)
28	A-24 シュヴァリエの流行児 L'homme du jour 3:00pm (85分)	A-26 望郷 Pépé le Moko 3:00pm (92分)	A-28 格子なき牢獄 Prison sans barreaux 3:00pm (88分)	A-30 忘却の沙漠へ S.O.S. Sahara 3:00pm (79分)	A-32 巴里の空の下—ヌは流れる Sous le ciel de Paris coule la Seine 1:00pm (116分)
1	A-25 地中海 Nitchévo 6:30pm (85分)	A-27 夜の空を行く Anne-Marie 6:30pm (83分)	A-29 白鳥の死 La mort du cygne 6:30pm (76分)	A-31 パニック Panique 6:30pm (98分)	A-33 ジャン・ブワレヴィ・パルイ映画選集 (計66分) Films du ballet de J. Benoit-Levy 4:00pm (98分)
7	休館	休館	休館	休館	休館
14	C-1 幕間Entr'acte (19分) 塔La tour (12分) 風の飜食La proie du vent (104分) 3:00pm	C-3 ル・ミليون Le million 3:00pm (84分)	C-5 巴里祭 Quatorze Juillet 3:00pm (89分)	C-2 イタリアの麦藁帽子 Un chapeau de paille d'Italie 3:00pm (123分)	C-4 自由を我等に A nous la liberté 1:00pm (88分)
15	C-2 イタリアの麦藁帽子 Un chapeau de paille d'Italie 6:30pm (123分)	C-4 自由を我等に A nous la liberté 6:30pm (88分)	C-6 最後の億万長者 Le dernier milliardaire 6:30pm (74分)	C-1 幕間Entr'acte (19分) 塔La tour (12分) 風の飜食La proie du vent (104分) 6:30pm	C-3 ル・ミليون Le million 4:00pm (84分)
21	C-6 最後の億万長者 Le dernier milliardaire 3:00pm (74分)	C-1 幕間Entr'acte (19分) 塔La tour (12分) 風の飜食La proie du vent (104分) 3:00pm	C-3 ル・ミليون Le million 3:00pm (84分)	C-5 巴里祭 Quatorze Juillet 3:00pm (89分)	C-2 イタリアの麦藁帽子 Un chapeau de paille d'Italie 1:00pm (123分)
22	C-5 巴里祭 Quatorze Juillet 6:30pm (89分)	C-2 イタリアの麦藁帽子 Un chapeau de paille d'Italie 6:30pm (123分)	C-4 自由を我等に A nous la liberté 6:30pm (88分)	C-6 最後の億万長者 Le dernier milliardaire 6:30pm (74分)	C-1 幕間Entr'acte (19分) 塔La tour (12分) 風の飜食La proie du vent (104分) 4:00pm

展示室

大辻清司写真実験室

Kiyoji Ohtsuji Retrospective  
—Experimental Workshop of Photography  
1月12日(火)—3月6日(土)

1950年代に領域横断的な表現活動を行なった「実験工房」と「グラフィック集団」。その両方に参加したことで知られる写真家大辻清司(1923年生)の、実験精神に貫かれたユニークな写真家活動をたどる初めての本格的回顧展。

●上記展示会の詳細につきましては、当該のチラシをご覧ください。

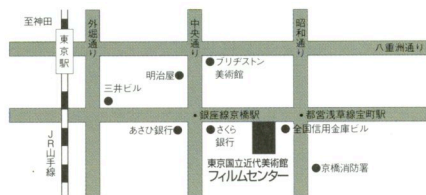


東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。

図書室カレンダー

赤は休室日

1月							2月							3月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
					1	2			1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13		
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20		
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27		
24	25	26	27	28	29	30	28							28	29	30	31					
31																						



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6  
 営団地下鉄銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
 都営地下鉄浅草線三軒町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
 営団地下鉄有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
 JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: NTTハローダイヤル 03-3272-8600  
 東京国立近代美術館ホームページ: <http://www.momat.go.jp/>

表紙: (上から)「女だけの都」, 「最後の億万長者」, 「望郷」, (右上から)ルネ・クレール監督, 「巴里祭」